

阿南工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	建設工学演習 1
科目基礎情報					
科目番号	1893602		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	建設コース		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	配布プリント				
担当教員	吉村 洋, 森山 卓郎				
到達目標					
1. 建設工学に必要な数学と物理の基礎を活用できる。 2. 建設工学で必要となる文書作成方法の基礎を修得できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安
到達目標1	建設工学に必要な数学と物理の基礎を十分理解し、活用できる。		建設工学に必要な数学と物理の基礎を活用できる。		建設工学に必要な数学と物理の基礎を理解できる。
到達目標2	建設工学で必要となる文書作成方法の基礎を十分に修得し、それを活用できる。		建設工学で必要となる文書作成方法の基礎を修得できる。		建設工学で必要となる文書作成方法の基礎が理解できる。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	建設工学（土木・建築）の基礎となる数学、物理の重要項目について、復習（演習）することで確実に理解するとともに、文章の書き方を演習し、今後学修する専門科目の内容理解を促進させる。				
授業の進め方・方法	配布される演習問題を各自で解いた後、説明を行う。 【授業時間 60 時間】				
注意点	不明点は質問するなど、各自が演習問題を繰り返し解くことによって、着実な理解につなげること。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		2週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		3週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		4週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		5週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		6週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		7週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		8週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
	2ndQ	9週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		10週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		11週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		12週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		13週	作文	所定の文字数で文章を作成することができる。	
		14週	作文	所定の文字数で文章を作成することができる。	
		15週	作文	所定の文字数で文章を作成することができる。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		2週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		3週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		4週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		5週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		6週	数学・物理などに関する復習	建設工学に必要な数学・物理について復習できる。	
		7週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		8週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
	4thQ	9週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		10週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		11週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		12週	工学基礎に関する演習	工学基礎に関する演習ができる。	
		13週	作文	所定の文字数で文章を作成することができる。	
		14週	作文	所定の文字数で文章を作成することができる。	
		15週	作文	所定の文字数で文章を作成することができる。	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合						
	中間・定期試験	小テスト	ポートフォリオ	発表・取り組み姿勢	その他	合計
総合評価割合	0	20	80	0	0	100
基礎的能力	0	20	60	0	0	80
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	20	0	0	20